



SUIBARA ROTARY

通算第 2 9 4 2 回 2 0 2 3 年(R 5) 1 2 月 1 3 日 第 2 例会 第 1 6 号



世界に希望を生み出そう



□例会場／天 朝 閣
TEL 0250 - 62 - 2055
□例会日／水曜日
PM12:30～1:30

本年度 RI テーマ RI 会長ゴードン R.マッキナリー
「世界に希望を生みだそう」

本年度地区テーマ 地区ガバナー 米山忠俊
「ロータリーの心で友情を深めよう」

本年度水原 RC テーマ 会長 中村 満
「みんなで楽しめるロータリーの構築」

□会 長／中村 満
□幹 事／川瀬正憲
□広報委員長／加藤宏隆

出席報告				
当日	在籍数	出席数	算定対象数	出席率
	32	22	29	75%
お客様	岩村セラミック 岩村様 新発田RC 小川賢介様			

プログラム予告	
12月20日	クリスマス家族会
12月27日	通常例会（卓話 喜多美俊さん）
1月 3日	休会
1月10日	理事会・通常例会（卓話 葦澤和哉さん）☆
1月17日	通常例会（卓話 小林 孝さん）
1月24日	新年会（湯本館）
1月31日	通常例会（卓話 柳 晴彦さん）
☆はゲストスピーカー	

SAA：玉城政徳さん

開会の点鐘…中村会長

ロータリーソング「我らの生業」斉唱、四つのテスト唱和

【会長挨拶】中村会長

今年も追い込みの時期になっています。昨日今年の漢字に「税」が選ばれました。岸田政権が行った政策減税、インボイス制度など様々な税金に注目が集まりました。「税」が選ばれたのは 2014 年に消費税が 5%から 8%になった年以来 2 回目だそ

うです。一方来年拡充される個人投資家向けの優遇制度は株式市場の活性化に繋がることが期待されています。

私個人として、今年を振り返って漢字に表わすと「耐」でした。今年初めて入院治療、会社の受注減少など耐えることが多かったです。治療も終わり元気になっておりますが、来年は明るい話題が出る様に新たな目標を考えているところです。

ジャパンモーディリティ 2023 で、親会社が EV を始めて出展しました。機械部品加工のノウハウを活かして、上品な乗り心地と優れた

操縦安定性を実現した電気自動車に仕上がっています。2025年を目途に公道実証を実現するよう期待しています。来年はISO環境を取得する方向で進んでいます。

先週は無事クラブ総会で役員が決まりました。来週はクリスマス家族会です。今日の卓話はなかなか聞くことが出来なくなるかもしれませんが、玉城さんの卓話になります。

【幹事報告】 臼井副幹事

- ・バギオ基金のご案内
- ・プログラム変更、新年会は1月17日から24日に変更です。
- ・他クラブから例会変更のお知らせ

【委員会報告】

・親睦委員会・・・百都順也さん

クリスマス家族会の参加予定者は、現時点で会員24名、家族9名、子ども10人で43人です。プレゼント交換の品物は会員同士の交換用です。ご家族、お子様の景品は当方で用意します。

・会長・幹事研修会参加報告・・・永松副会長

先週、臼井副幹事と参加しました。PETSに向けての心構えなどが出来ました。ガバナー補佐の役割について、これまではIMの開催が主でしたが、これからはクラブの相談役に徹するという報告がありました。

・出席委員会・・・遠藤和人さん

本日の出席は22人で出席率は75%でした。

・ニコニコBOX・・・福井典子さん

- 本人誕生日祝いお礼・・・喜多美俊さん
- 夫人誕生日祝い御礼・・・百都順也さん
- 無断欠席・・・1件
- 早退・・・2件

本日9,000円
累計268,500円

【卓話】 玉城政徳さん

人的資本経営とは

人が持つスキル・能力を資本とみなして投資していこうという考えの方です。その背景としては、ビジネスモデルの変化やグローバル化、少子高齢化などがあります。その効果は人材育成・能力開発、エンゲージメント向上に、健康増進に向けた取り組みなどにより業績の向上が企業イメージの向上が挙げられます。

企業価値の向上に向けた取り組みに関するアンケートによれば、企業が設備投資を重視する一方、投資家は「IT・研究開発・人材」といった無形資産への投資を重視すべきと考えており、大きなギャップがあります。特に人的投資におけるギャップが大きく、これからは投資家の皆さんが人的投資に価値を見い出しています。

就職先に望む勤務条件についての就活生とその親へのアンケートでは、「従業員の健康や働き方に配慮している」を双方が重視していることがわかります。また親の意見を参考にする学生が増えているので、「雇用の安定」や「福利厚生」を重視するという親の意見にも目が向けられています。

人的資本経営（可視化）のうごき

今の流れとして、人的な投資を数字で公表することが勧められています。その中でも重要とされているのが従業員のエンゲージメントです。一見仲良く仕事をしている様で実は違っていたり、会社に不満があったりします。こういったものを会社内で統計を取って公表するという流れです。あと流動性、ダイバーシティなども先手を打って対策をしていくことが重要となってきます。

いわゆる人的資本経営に向けた取り組みの中で数値化しやすい取り組みとして福利厚生の充実が挙げられます。